

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

苗代小	学校	児童数	93
-----	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	17.54	17.95	35.05	42.29	53.20	9.25	140.46	20.80	53.32
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	15.71	16.75	36.83	40.54	42.62	9.67	128.52	11.36	47.70
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

本校5年生の体力合計点は、男子は全国・大阪市平均をやや上回ったが、女子は全国・大阪市平均を下回る結果となった。男子は握力・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・50m走が全国平均を上回り、特に持久力の高さが顕著に表れていた。女子は、握力・反復横跳び・20mシャトルラン・50m走が全国・大阪市平均を上回り、持久力に強みがあるが、瞬発力や投力、体幹筋力の面で課題が見られた。また、「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に、「好き」と回答した児童の割合は、男子は全国平均を15.4%上回った一方、女子は6.2%下回った。さらに1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子は全国平均より0.2%多く、女子は0.3%少ない結果となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校では、家庭において「体力アップがんばりカード」を配布し、家庭において柔軟性や敏捷性、筋力の向上を目指した運動に継続して取り組んでいる。また、新体力テストの結果を分析し、苦手な動きをカードの内容や体育の授業に取り入れるなど、課題の改善に努めている。今まで敏捷性に課題が見られたが、50m走や反復横跳び等において数値が全国・大阪市平均を男女とも上回り、改善の成果が確認できた。さらに、転倒予防、歩行速度の向上、体力の維持、偏平足の改善にもつながる足指を鍛える運動も取り入れ、基礎体力の向上を図ってきた。今後も新体力テストの結果を的確に分析し、体育の時間に課題となる動きを計画的に取り入れるとともに、「体力アップがんばりカード」を活用しながら、継続的な体力向上に努めていく。